

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和5年度)

調査表

施設名	宮崎県屋外型トレーニングセンター
指定管理者	シーホース宮崎 代表構成員 株式会社 馬原造園建設
指定期間	R5.4.1～R8.3.31
県所管部課	スポーツランド推進課

1 施設利用状況

指標	R5	R4	R3	増減理由等
利用者数	30,638			ラグビー日本代表をはじめ、Jリーグやリーグワン、陸上実業団など多くのアスリートに利用された。 また、サッカー大会や練習、陸上での練習での利用が多く、多くの県民が利用している。
利用料金収入	11,630,915			
コメント	利用者数及び利用料金収入について、初年度であるが想定より増の状況である。引き続き、安全安心に施設が利用できるよう適切な管理運営を行いながら、利用者数や利用料金収入の増加に努める必要がある。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	R5	R4	R3	支出	R5	R4	R3
指定管理料	52,800			人件費	13,426		
利用料金収入	11,631			委託料	16,703		
物価高騰対策	1,952			光熱水費	6,852		
自主事業収入	312			使用料賃借料	9,570		
				芝生管理費	10,918		
				その他	11,230		
				自主事業支出	879		
合計(①)	66,695	0	0	合計(②)	69,578	0	0
収支差額(①-②)	-2,883	0	0				
コメント	当センターのセールスポイントである芝生管理に重点をおいているため、事業初年度は初期投資として大型リース機械の使用料賃借料や、肥料・除草剤など芝生管理費に経費を要したが、芝の発育・活着が順調に進めば維持管理費の削減が見込める。今後は、利用料金収入の確保及び自主事業の経費削減に努める必要がある。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和5年度に新たに取り組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	日常清掃
	保守・点検	アクセスポイント保守、消防設備保守、電話保守点検、保安監督業務
	警備	機械警備、巡回警備
	修繕	芝生用機械整備点検
	備品等管理	備品点検
	安全対策	センター全域巡視
	その他	設計・施工業者との半年点検、1年点検を通じて施設の維持・管理に努めた
企画運営業務	サービス提供体制整備	ホームページの管理運営、SNS(Instagram,X,Facebook)による情報発信
	イベント等ソフト面充実	サッカー教室の実施、キッチンカー販売、備品貸出
	施設設備等ハード面充実	特になし
	その他	利用者とトイレ清掃やグラウンド周囲の清掃を協働で行った
管理運営体制	職員研修の実施、出勤時及び退勤時のアルコールチェックを実施	
コメント	利用者が安心安全に施設を利用できるよう、引き続き適切な管理運営を行い、より良いサービスの提供に努める必要がある。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	令和5年度11月から令和6年度3月実施(50名回答)
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
屋根のあるスペースがない	指摘された箇所を県へ報告し、情報共有を図った
ミニゴール、少年用ゴール	自主事業で備品貸出として対応を検討

5 総合評価

評価コメント	協定書に基づき、適正な管理運営が行われている。また、利用者満足度調査を通じて、サービス向上に努めている。
今後の課題と対応	利用料金の確保及び支出の平準化を図り、収支の黒字化に向けた取り組みが必要。日常点検や初期段階での修繕を行い、利便性の向上に努める必要がある。